

ホームページに掲載する内容

川崎医科大学附属病院で 2000 年 1 月 1 日から 2014 年 8 月 31 日までに分娩された患者さんへ

課題名：母体合併症と社会的リスクの妊娠に及ぼす影響の解析

当附属病院産婦人科では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、平成26年10月20日～平成28年4月19日の期間に、後方視的研究を行います。研究テーマは、「母体合併症と社会的リスクの妊娠に及ぼす影響の解析」です。本研究は、妊娠の予後を左右する因子について検討し、より良い妊娠・分娩管理法を見出す研究です。対象とさせていただきますのは、本学附属病院で2000年1月1日から2014年8月31日までに分娩された妊婦さんです。カルテを用いた調査を実施し、その結果を集計し検討を行う予定です。今回の研究では、どなたのデータであるのかがわからないように管理し、細心の注意を払って研究を行います。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じかねない状態を利益相反状態といいます。この研究課題を実施する関係者にはキッセイ薬品工業、持田製薬株式会社、MSD株式会社より奨学寄附金の受け入れがありますが、これらは本研究とは直接関係はない企業です。その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じることはございません。この研究では教員研究費のみを使用するため、深刻な利益相反の状態にはなっていません。研究成果は学会や論文として発表する予定ですが、患者さんの個人情報公表されたり、外部に漏れることは決してございません。個人が判別できない状況で研究を行います。研究結果を、患者さんやご家族に個別にお知らせすることはございません。上記の研究において、ご自身の診療情報が利用されることについて、ご同意いただけない場合には、お手数ではございますが、下記までご一報下さいますようお願い致します。そのほか、ご不明の点がございましたらお知らせ下さい。

問い合わせ先：産婦人科 下屋浩一郎

電子メール shimoya@med.kawasaki-m.ac.jp

電話 086-462-1111 ファックス 086-462-1199